

公的統計へのビッグデータの更なる活用に向けて_BD連携会議での事例整理

目的

「ビッグデータ等の利活用推進に関する産官学協議のための連携会議」で紹介された、ビッグデータ（以降、BD）の利活用における先進事例を通じて明らかとなった、BDの活用法やメリット、課題とその解決事例、及び今後対応していく方向性など、関係者において共有することが有用である内容を整理し、公的統計へのビッグデータ利活用の促進を図る

メリット

既存統計の補完 (*研究段階)				報告者負担の 軽減
速報性	詳細化	カバレッジ拡大	新指標作成	
CTI* (総務省)	PT調査 (国土交通省)	CPI (総務省)	消費者心理指標等* (経済産業省)	商業動態統計 (経済産業省)

CPI: 消費者物価指数、CTI: 消費動向指数、PT調査: パーソントリップ調査

課題と解決の方向性

課題	事例	取組みの方向性
BDが保有する偏りや特徴への対応	CPI CTI 流動人口検証WG	<ul style="list-style-type: none"> ● データの特性把握と精度・偏りの検証 ● データホルダーからのデータ特性開示とチェックリスト整備
民間からの安定的かつ継続的なBD提供の実現	CPI CTI 神戸市 流動人口検証WG	<ul style="list-style-type: none"> ● データの取扱いルール設定のための標準規約の整備 ● Win-Win関係に基づいたデータホルダーへのインセンティブ付与 ● データ提供の中断に対するリスク対応
BDを扱う人材の育成や体制の整備	CPI PT調査 神戸市	<ul style="list-style-type: none"> ● 組織的な人材育成とノウハウ継承 ● 民間との人材交流（特に行政職員の民間への出向含む）
BD活用のためのシステム・技術の整備	CPI CTI	<ul style="list-style-type: none"> ● プロセス全体を見据えたトータルなシステム構築 ● ウェブ掲載データ・フォーマットなど各種データの標準化
その他		<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報の取扱いに関する社会的なコンセンサスの確立 ● 公的制度におけるビッグデータの位置づけ整理